

地域住民の皆様

コロナ禍における 地域社会の思いやりと寛容について

新型コロナウイルスの全国的な感染状況は落ち着いてきているものの、私たちのまち、菊川市で新たな感染者が発生する可能性がなくなったわけではありません。

感染防止のため、移動自粛、三密回避、新生活様式などに取り組み、注意深く生活していますが、世の中が困難な状況にあるとき、人の心はややもすれば分断や差別、排除の方向に流れやすいものです。SNS等を使った差別的な言動の発信、扇動、そして同調するなどの行為もよく耳にします。

誰でも感染者となる可能性があります。

それが自分かもしれないと思えば、心の持ち方は自ずと感染者の心の痛みに寄り添うものになるはずです。

私たちが暮らすこの地域社会においては、困難な状況にある今こそ、平穏な時と同じように地域住民一人ひとりが思いやりと寛容の心をもって、地域で助け合う、支え合うことが何より大切ではないでしょうか。

地域の思いやりと寛容、どうぞよろしく願いいたします。

菊川市連合自治会